
令和3年 第2回(定例) 日出町議会 会議録(第4日)

令和3年6月25日(金曜日)

議事日程(第4号)

令和3年6月25日 午前10時00分開議

開議の宣告

日程第1 議案第39号 日出町税条例の一部改正についての訂正について

日程第2 議案第46号 二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正についての訂正について

訂正に対する説明

訂正に対する質疑

討論

採決

委員長報告

委員長報告に対する質疑

討論

採決

日程第3 議員派遣の件について

日程第4 閉会中各委員会の継続審査及び調査について

追加日程第1 発委第2号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求める意見書について

追加日程第2 発委第3号 2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書について

追加日程第3 発委第4号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書について

追加議案に対する趣旨説明

追加議案に対する質疑

討論

採決

閉会の宣告

本日の会議に付した事件

開議の宣告

日程第1 議案第39号 日出町税条例の一部改正についての訂正について

日程第2 議案第46号 二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正についての訂正について

訂正に対する説明

訂正に対する質疑

討論

採決

委員長報告

委員長報告に対する質疑

討論

採決

日程第3 議員派遣の件について

日程第4 閉会中各委員会の継続審査及び調査について

追加日程第1 発委第2号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求める意見書について

追加日程第2 発委第3号 2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書について

追加日程第3 発委第4号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書について

追加議案に対する趣旨説明

追加議案に対する質疑

討論

採決

閉会の宣告

出席議員（16名）

1番 河野 美華君

2番 豊岡 健太君

3番 安部 徹也君

4番 川辺由美子君

5番	衛藤 清隆君	6番	阿部 真二君
7番	上野 満君	8番	金元 正生君
9番	川西 求一君	10番	岩尾 幸六君
11番	土田 亮治君	12番	工藤 健次君
13番	森 昭人君	14番	熊谷 健作君
15番	佐藤 二郎君	16番	池田 淳子君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	河野 匡位君	係長	河野 裕治君
----	--------	----	--------

説明のため出席した者の職氏名

町長	本田 博文君	副町長	目代 憲夫君
教育長	堀 仁一郎君	会計管理者兼会計課長	佐藤小百合君
総務課長	帯刀 志朗君	財政課長	白水 順一君
政策推進課長	木付 達朗君	契約検査室長	中山 雅広君
税務課長	河野 英樹君	住民課長	伊豆田政克君
福祉対策課長	山口 佳子君	子育て支援課長	安田 恵君
健康増進課長	後藤 英樹君	生活環境課長	梶原 新三君
商工観光課長	安田加津浩君	農林水産課長	河野 一利君
都市建設課参事	豊田 博君	上下水道課長	阿南 次郎君
教育委員会教育総務課長	古屋秀一郎君	教育委員会学校教育課長	稗田 健治君
社会教育課長	藤原 寛君	文化・スポーツ振興課長	後藤 良彦君
監査事務局長	工藤 明美君	農業委員会事務局長	土居 浩二君
総務課課長補佐	赤野 公彦君	財政課課長補佐	河野 明弘君

午前10時04分開議

○議長（池田 淳子君） 皆さん、おはようございます。

議員各位におかれましては、19日間にわたり慎重な御審議をいただき、また、議会運営にも

格段の御協力を賜り、本日、最終日を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

開議の宣告

○議長（池田 淳子君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。

本日の会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1. 議案第39号

日程第2. 議案第46号

訂正に対する説明

○議長（池田 淳子君） 日程第1、議案第39号日出町税条例の一部改正についての訂正について及び議案第46号二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正についての訂正についてを議題にします。

町長から、議案第39号日出町税条例の一部改正についての訂正について及び議案第46号二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正についての訂正についてに対する説明を求めます。

町長、本田博文君。

○町長（本田 博文君） 皆さん、おはようございます。

本定例会に提出いたしました議案の訂正について御説明申し上げます。

去る6月7日に提出いたしました議案2件について、議案の訂正をいたしたいので、議会の許可を求めるものでございます。

訂正の内容であります。まず第39号日出町税条例の一部改正についてであります。議案書18ページ、附則第1条第2号において引用する産業競争力強化法等の一部を改正する法律が令和3年6月16日に公布され、法律番号が確定しましたので訂正するものであります。

次に、第46号二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正については、議案書32ページ、1行目の改め文中、文字の記載漏れがありましたので、配付しました正誤表のとおり訂正するものであります。

今回の件につきましては、原因は原稿の確認不足によるものであります。深くお詫び申し上げますとともに、今後このようなことが起こらないよう原稿の確認に細心の注意をまいります。

以上、甚だ簡単ではございますが、議案の訂正について御説明を申し上げます。何とぞ、慎重な御審議を賜りまして、御許可くださいますようお願い申し上げます。

○議長（池田 淳子君） 訂正に対する説明が終わりました。

お諮りします。ここでしばらく休憩したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、しばらく休憩します。
会議室にお集りください。

午前10時09分休憩

.....

午前10時14分再開

○議長（池田 淳子君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

----- . ----- . -----

訂正に対する質疑

○議長（池田 淳子君） これより、議案の訂正に対する質疑を行います。質疑はありますか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） なければ、質疑を終わります。

----- . ----- . -----

討論・採決

○議長（池田 淳子君） 討論を省略し、採決します。

お諮りします。ただいま議題となっております議案第39号日出町税条例の一部改正についての訂正について及び議案第46号二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正についての訂正についてを許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、議案第39号日出町税条例の一部改正についての訂正について及び議案第46号二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正についての訂正についてを許可することに決定しました。

お諮りします。ここでしばらく休憩したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、しばらく休憩します。

総務産業常任委員会の委員の方は会議室にお集りください。

午前10時15分休憩

.....

午前10時19分再開

○議長（池田 淳子君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

----- . ----- . -----

委員長報告

○議長（池田 淳子君） これより委員長報告を行います。

今期定例会で、それぞれ所管の常任委員会等に付託された議案、請願並びに事業等について、各委員会における審査結果の報告を求めます。

総務産業常任委員会委員長 豊岡健太君。豊岡健太君。

○総務産業常任委員長（豊岡 健太君） 総務産業常任委員会の報告をいたします。

当委員会は、会期日程に従い、6月16日に委員会を開催しました。付託された承認2件、議案10件、請願1件の審査結果と、所管各課の報告事項について御報告申し上げます。

まず、承認第7号日出町税条例等の一部改正（専決処分）についてです。地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税の環境性能割の税率区分の見直し等所要の改正を行い、専決処分したものであります。

次に、承認第8号日出町税特別措置条例の一部改正（専決処分）についてです。地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第26条の地方公共団体等を定める省令の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行い、専決処分したものであります。

以上、承認2件は全会一致で承認です。

次に、議案第39号日出町税条例一部改正についてです。地方税法の一部改正に伴い、住民税の非課税範囲の見直しや固定資産税の特例措置の追加及び項ずれ等の規定の整備等所要の改正を行うものであります。

次に、議案第40号日出町固定資産評価審査委員会条例の一部改正についてです。納税者等の負担軽減を図るため、審査申出書等の書面への押印及び署名不要とするため所要の改正を行うものです。

次に、議案第41号日出町使用料条例の一部改正についてです。使用料の納付方法について、現金でも納付できるようにするためや、日出町豊岡コミュニティセンターのコイン式冷暖房設備の使用料を追加するため所要の改正を行うものであります。

次に、議案第42号日出町手数料条例の一部改正についてです。平成28年12月から導入されたハローキティの絵柄入り住民票の写しですが、昨年度基幹システムを更新したため絵柄入り用紙のレイアウト変更が必要になったことに加え、現在ではほとんど交付がないことから交付手数料を廃止するために所要の改正を行うものであります。

次に、議案第43号日出町税特別措置条例の一部改正についてです。租税特別措置法及び租税特別措置法施行令の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

次に、議案第44号日出町都市公園条例の一部改正についてです。糸ヶ浜海浜公園内のログキャビン全8棟中4棟にコイン式冷暖房設備を設置し、使用料を徴収するため条例の一部を改正するものであります。

次に、議案第45号日出町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部についてです。入居者の優先入居について、未婚のひとり親を優先入居の対象として追加するため所要の改正を行うものです。

次に、議案第46号二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正についてです。二の丸館内の施設の範囲を明確にし、観光、産業、文化の振興及び地域の活性化を図るとともに、飲食スペースを活用した起業支援を行うため、条例の一部を改正するものです。

具体的には、展示スペースの使用料は従来の1時間につき330円から売上の15%へ。飲食スペースについては、ひじ町ツーリズム協会と日出町商工会と協議の上、他の民間団体が行っている類似事業の料金を参考にし、基本料金1千円プラス売上の10%とするものです。

次に、議案第49号交流ひろばHiCaLiの設置及び管理に関する条例及び日出町使用料条例の一部改正についてです。現在、貸出しをしている多目的室、会議室に加え、喫茶室を有料にて貸出しを行い、交流ひろばHiCaLiの有効活用を図るものです。料金は、6時間以内の使用は3,300円、6時間を超える1日の使用は6,600円ですが、使用予約がない場合には休憩所として一般に開放されるものです。

次に、議案第50号第5次日出町総合計画の改定についてです。基本計画において、平成28年度から令和2年度の前期計画満了に伴い、本年度から令和7年度までの5か年計画となる後期基本計画を策定するものです。

昨年6月の第1回日出町総合計画策定委員会から始まり、複数回にわたる総合計画審議会や各専門部会の開催、パブリックコメントの募集を経て、5月24日に総合計画審議会から町長へ答申があったものです。

この第5次日出町総合計画の改定について、日出町議会基本条例第13条の規定により議会の議決を求めるものであります。

以上、議案10件について慎重審査を行った結果、全会一致で可決であります。

次に、請願第2号2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書の請願については、全会一致で採択であります。

次に、所管各課の報告事項について御報告申し上げます。

まず、総務課より、第2次日出町男女共同参画基本計画の後期基本計画の説明を受けました。

主な見直しとしては、女性に対するあらゆる暴力の根絶の取組を日出町DV対策基本計画に位置づけ、学校と家庭で人権問題や暴力を防止するための教育を実施し、被害者保護に係る支援策や相談体制の充実のため、県配偶者暴力相談支援センターなどの関係機関と連携強化を図るとの説明がありました。

次に、財政課です。令和2年度の決算の概要の説明がありました。歳入総額151億4,499万

円、歳出総額148億8,757万円となり、いずれもかつてない規模となりました。実質収支額は1億9,447万円の黒字となりました。

この結果の要因は4つ上げられ、まず一番大きいのは交付税の増、2つ目が、好調だったふるさと寄附金、3つ目は、コロナの影響でイベント等が減り歳出が少なかったこと、そして4つ目が、行財政改革を行った成果とのことでした。

ただし、その反面、今年度はGIGAスクール構想によるリース代や新基幹システムの保守料増、また新給食センターの建設に伴う調理配送委託料等厳しい財政状況が予想されるとの報告がありました。さらなる効果的な財政運営を期待するところです。

政策推進課からは、令和2年度のふるさと寄附金の確定金額の報告があり、件数は2万9,945件、金額は総額7億4,318万5千円となり、昨年比では件数で約1.7倍、金額では約2.3倍という結果でした。要因としては、サイト数を増やしたことや単価の高い家電が牽引したことが上げられます。

契約検査室からは、日出町優良建設工事の表彰に関する要綱の見直しについて報告がありました。現在使用している工事成績採点表は、県の主要工事となる比較的大規模な工事を想定したものを対象と考えられ、町内の土木工事関係は2千万円以下の小規模なものが圧倒的に多く、その小規模工事については評価の加点が少なく、表彰の対象となる85点を取るの難しいのが現状です。

そこで、今までに加え設計金額が500万円未満の工事や評価の加点の少ない小規模工事等については、80点以上を表彰対象とするよう見直しを行なうとの報告を受けました。

次に、税務課からは、承認2件、議案2件の説明を受けました。主な改正内容の1つとして、浸水被害対策のために整備される雨水浸透施設に係る課税標準の特例の創設の説明があり、雨水貯水浸透施設用に課税標準額を3分の1にするものです。生産性の向上に重点的に取り組むべき業種として、同意導入促進基本計画を追加し、家屋及び構築物を特例対象資産に改正を行うものです。

次に、生活環境課からは、7月12日から21日まで行われるおおいた交通マナーアップキャンペーンの概要や、自転車の安全利用の促進の中で自転車保険の加入義務化の説明を受けました。

そのほか、ムスリム墓地建設について、可否判断の時期はという委員からの質問に対し、町長から早い時期に結論を出したいとの回答がありました。

次に、商工観光課です。議案の説明のほか、令和2年度の日出町観光動態の調査結果についての説明があり、日帰り客、宿泊客、外国人の合計は、令和元年の約120万人に対し令和2年度は約60万人に半減したという調査結果でした。

そのほか、令和2年度に実施した中小企業等に対する支援施策の実績報告を受けました。

農林水産課からは、令和元年度と2年度に実施された畜産クラスター事業についての報告がありました。畜産クラスター事業とは、畜産分野の生産基盤強化や地域一体となった収益力の向上を行うために、農林水産省が補助金を交付する事業のことで、畜産農家、地方公共団体、JA等が集まって設置した畜産クラスター協議会にて計画を作成し、都道府県知事の認定を受けることで補助事業が活用できるものです。

令和元年度は、鶏卵の分野にて事業費総額約1千万円、令和2年度は肉用牛の分野にて総額約760万円の事業が行われ、それぞれ内容の説明を受けました。

次に、都市建設課です。議案説明を受けた後、糸ヶ浜海浜公園の施設利用料金の設定や来場者の町外、県外者の割合等の説明を受けました。

先月閉会中に現地視察を行った際、委員から、施設の利用料金について時期による柔軟な料金体系を設定するべきではという意見に対し、県内の複数のキャンプ場の料金体系を調べた結果、時期により料金体系を変更しているキャンプ場はなかったことから、当面は現状の料金体系でいき、今後もう少し詳しく調査を行い、適切な料金体系を目指すとの回答がありました。

上下水道課からは、下水道使用料の改定の説明がありました。令和3年8月に、第1回の公営企業運営審議会を開催し、複数回の審議会、パブリックコメントや条例改正案の上程を経て住民への周知期間を設けた上で、令和5年4月から使用料の改定を行うスケジュールとのことです。経営戦略どおり、改定額は10%程度の値上げを考えており、年間約2,300万円の増収を見込んでいるとの報告がありました。

最後に、農業委員会からは、令和3年1月から6月までの農地転用等の件数及び面積の説明を受けました。非農地証明願が6件で、面積は3,310平米、3条申請は13件で、面積17万9,296.67平米、4条申請は1件で、面積6,260平米、5条申請は22件で、面積は1万8,899平米との報告を受けました。

なお、先ほど町長より議案第39号日出町税条例の一部改正について及び議案第46号二の丸館の設置及び管理に関する条例の一部改正についての2議案につきまして議案の訂正があったため、訂正された内容で委員全員出席の下、総務産業常任委員会を開催し、再審議した結果、全会一致で可決となりました。

以上、今定例会において総務産業常任委員会に付託されました議案等の審査結果及び所管各課の事務調査の報告といたします。

○議長（池田 淳子君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 河野美華君。河野美華君。

○福祉文教常任委員長（河野 美華君） 福祉文教常任委員会の報告をいたします。

会期日程に従いまして、6月16日に委員全員出席の下、町長、教育長、担当課長の出席をいただき、委員会を開催いたしました。当委員会に付託されました承認2件、議案2件、請願2件

につきまして、審査の結果を御報告をいたします。

まず、承認第5号日出町国民健康保険税条例の一部改正（専決処分）についてです。新型コロナウイルス感染症の影響により、事業収入等が減少した世帯等の国民健康保険税の減免の特例期間を令和3年度まで延長するため、所要の改正を行い、専決処分を行ったものです。

次に、承認第6号日出町介護保険条例の一部改正（専決処分）についてです。新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入が下がるなどの世帯に属する第1号被保険者の介護保険料減免の特例を令和3年度まで延長するため、所要の改正を行い、専決処分を行ったものです。

以上、承認2件は審査の結果、全会一致で承認です。

次に、議案第47号日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正についてです。国の定める特定教育・保育施設並びに特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令の施行に伴い、関係する条例を整備するものです。

議案第48号日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてです。国の定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、関係する条例を整備するものです。

以上、議案2件は審査の結果、全会一致で可決です。

次に、請願第1号加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める請願書と、請願第3号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書」の採択に関する請願書についてです。

審査の結果、全会一致で採択です。

続きまして、所管各課の事務調査について報告いたします。

まず、住民課からは、総務産業委員会に付託された議案第42号日出町手数料条例の一部改正についての説明がありました。

委員より、議案は7月1日から条例施行となっており、今後は実施中の事業廃止等に関しては、金額の有無に関わらずもっと事前に説明して理解を得るようにしてもらいたいとの意見が出ました。

別の委員たちからは、絵柄入りの住民票は受け取る側へのプロモーションの一環になる。ほかの自治体にはない独自の取組でもあり、ハローキティとくらすまち日出町のブランディング化にもつながる。今後、キティの絵柄が入る新しい用紙への変更を検討して、住民票やほかの証明書等にも使えるような工夫を考えてもらいたいとの要望が出ました。

次に、福祉対策課からは、日出町障がい福祉計画第5期、日出町障がい児福祉計画第2期の総

括について報告がありました。

福祉施設入所者の地域生活への移行について、委員より、町のほうから施設入所者へ施設から地域に生活を移行したいかといったニーズ調査はしていないということだが、地域移行への目標値を設けている。ニーズ調査をしたほうがよいのではという意見に対し、調査を行うことを前向きに検討するとの回答がありました。

子育て支援課からは、議案2件についての説明を受け、健康増進課からは、承認2件について説明を受けた後、新型コロナウイルスワクチンの集団接種関連の説明がありました。

福祉センターでの集団接種実施は全部で6日間であり、1日当たり360回、全部で2,160回の接種数で、1,080人の高齢者の接種が終了する予定とのことです。

委員から、役場職員で集団接種業務に従事する人の優先接種は行ったのかとの質問があり、優先接種するかどうかの議論はしたが、現段階では職員の優先接種は考えていないとの回答でした。

教育総務課からは、藤原小学校グラウンドの整備事業と学校給食センターの進捗状況について報告があり、学校教育課からは児童生徒の体力・運動能力等調査の結果についての報告がありました。

社会教育課からは、8月の成人式について、対象者の6割程度の160名前後が出席予定であるとの報告がありました。

文化・スポーツ振興課からは、第41回日出町区対抗ソフトボール大会等の中止の報告があり、図書館からは、今後の行事予定の報告を受けました。

給食センターからは、3年前に購入した非常食の賞味期限が切れるとのことで、来月給食として提供し、緊急時に口にすることはどういったものかを子どもたちが知るよい機会にしたいとのことでした。

以上、甚だ簡単ではありますが、福祉文教常任委員会の報告といたします。

○議長（池田 淳子君） 次に、予算常任委員会委員長 川西求一君。川西求一君。

○予算常任委員長（川西 求一君） 予算常任委員会の報告をいたします。

当委員会は、会期日程に従いまして、関係者出席の下、当委員会に付託されました承認3件、議案2件について審査いたしましたので、その結果を報告いたします。

まず、承認第2号令和2年度日出町一般会計補正予算（専決第5号）についてです。

予算の総額に歳入歳出それぞれ8万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ155億4,604万円とするものです。

歳入の主なものは、地方消費税交付金4,579万2千円、町債2,635万3千円の減額、地方交付税4,110万5千円、基金繰入金2,750万1千円の増額です。

歳出については、まちづくり基金積立金へ41万9千円です。

基本事業費確定によります町債の減額に関わる財源調整が主なもので、全会一致で承認でございます。

次に、承認第3号令和2年度日出町介護保険特別会計補正予算（専決第1号）についてです。

保険事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億9,560万3千円とするものです。全会一致で承認です。

次に、承認第4号令和3年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）についてです。

予算の総額に歳入歳出それぞれ2,327万2千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ110億4,227万2千円とするものです。

歳入の主なものは、新型コロナウイルス臨時交付金であります国庫支出金1,850万、財政調整基金繰入金477万2千円です。

歳出の主なものは、中小企業等事業活動維持支援事業664万2千円、日出町リボン・de・ラリー事業748万円、スクールサポートスタッフ活用事業915万円です。第3次コロナ対策臨時交付金事業の中で、特に急を要した3事業とのことです。全会一致で承認です。

次に、議案第37号令和3年度日出町一般会計補正予算（第1号）についてです。

予算の総額に歳入歳出それぞれ3億224万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ113億4,451万7千円とするものです。

歳入の主なものは、新型コロナウイルス対策によります臨時交付金等の国庫支出金1億7,866万円、県支出金226万8千円、財政調整基金繰入金8,581万7千円、諸収入として地域コミュニティ助成金1,980万、町債230万円です。

歳出の主なものは、文書管理システム導入事業1,926万9千円、DX及びBPR推進プロジェクト事業1,512万8千円、ホームページ更新事業1,190万、デマンド型地域公共交通運行事業3,259万、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業2,833万6千円、新型コロナウイルス感染対策事業3,650万1千円、中小企業等賃借料等補助事業3,300万、感染症予防対策実施事業者支援事業2千万、学校等手洗い自動水洗化整備事業3,962万9千円等でございます。

また、債務負担行為としてデマンド型地域公共交通運行事業877万、学校給食センター調理事業2億570万円計上しております。慎重審査、全会一致で可決でございます。

最後に、議案第38号令和3年度日出町介護保険特別会計補正予算（第1号）についてです。

介護サービスの事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ439万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,839万4千円とするものです。

歳入は、一般会計からの繰入金によるものです。

歳出は、会計年度任用職員等の一般管理費でございます。全会一致で可決でございます。

以上、予算常任委員会の報告といたします。

○議長（池田 淳子君） 次に、議会活性化特別委員会委員長 安部徹也君。安部徹也君。

○議会活性化特別委員長（安部 徹也君） 議会活性化特別委員会は会期日程に従いまして、6月21日に委員全員出席の下、委員会を開催いたしましたので、御報告を申し上げます。

まず、最初の議題は会派制の研究についてです。委員会では、大分県その他市の状況を調査し、日出町において、会派制のメリットをどのように取り入れることができるのかを委員全員で話し合いました。会派制には、代表質問や代表者会議、一般質問の時間の変更、政務活動費、一人会派の有無など、議員活動の質を高める様々な制度がありますが、大分県下の他市の取組状況や条例、規則について調査研究を行い知識を深めました。

続いての議題は、議員勉強会についてです。議員の質の向上を図る議員勉強会につきましては、今定例会中議員活動の効率化を高めるITシステムであるラインワークスの勉強会を開催することができました。勉強会では、日ごろからの利用で疑問に思うことを事前に確認し、講師が具体的に答えていくという形式で進められました。

今後は日出町議会においてもタブレットが導入される予定がございますので、早期にIT技術を活用できるようZoomなどのリモート会議の勉強会なども開催してほしいという意見がありましたので、引き続き委員会で検討していきたいというふうに思います。

最後は、町民との意見交換会についてです。日出町議会では、毎年町民との意見交換会を開催することになっておりますが、昨年は残念ながら新型コロナウイルス感染症が拡大した影響で意見交換会を開催することができませんでした。本年度も、東京都などでは緊急事態宣言が発出されるなど、新型コロナウイルスの猛威は収まってはおりませんが、何とか開催にこぎつけるべく委員会で話し合いを行いました。

委員からは、現状では意見交換会をいつ開催するという判断は難しいために、今後のコロナの状況やワクチン接種の状況を踏まえ適切な判断を行うべきという意見が出されました。この町民との意見交換会につきましては、引き続きコロナ関連の状況を踏まえながら慎重に委員会で検討していきたいというふうに思います。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会活性化特別委員会の御報告とさせていただきます。

○議長（池田 淳子君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 阿部真二君。阿部真二君。

○議会報編集特別委員長（阿部 真二君） 議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、会期日程に従いまして、委員全員出席の下、6月21日に委員会を開催し、日出議会だより124号の問題点の確認、また今定例会の内容を報告するための日出議会だより125号の編集における役割分担及び編集日程について協議を行いました。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の御報告とさせていただきます。

○議長（池田 淳子君） 次に、電算委託業務等調査研究特別委員会委員長 金元正生君。金元正生君。

○電算委託業務等調査研究特別委員長（金元 正生君） 電算委託業務等調査研究特別委員会の報告をいたします。委員会は会期日程に従いまして、6月22日に委員会を開催いたしました。報告は3点。

1点目、議会初日に報告いたしましたアクロシティ導入後の賦課徴収等保守修復作業に関しては、5月17日時点で77件ございましたが、以降の約1か月6月18日時点で保守修復作業並びに利便性改善作業等は17件ございましたが、適切に処理されております。

2点目、オルゴとオーイーシーの統合による組織体制について、基幹系システムの移行完了や自治体DX推進等の新たな製品、サービスの一体的な提供等を目的に、令和3年4月1日付で合併した株式会社オルゴと株式会社オーイーシーの新社名は株式会社オーイーシー、統合による組織体制の見直しが行われ基幹系システムの運営、管理体制を担うITサービス事業部の主な事業内容としては、プロジェクトマネジャーを市町村ごとに1名を配置し連携を強化、システム導入と運用部門を設置し、担当SEの役割を明確化するとともに、サポートに専念できる体制の整備、システム開発元との連絡会議により情報共有を図り速やかに市町村へフィードバックし、職員の理解度向上につなげるという体制となっております。

3点目、サービスレベル協定書、SLAについて。基幹系システム更新に合わせて株式会社オルゴとオクサ8団体で進めておりました令和3年度のシステム保守契約に関するサービス内容についての協定書を株式会社オーイーシーと締結しております。

内容については、稼働率や作業依頼対応等の測定10項目を設け、それぞれに評価値、評価方法、年間目標基準値等を定め、サービスレベルの評価と基準未達成の場合の対応について明確化しております。

なお、このSLAの性質上、プラスマイナスの評価を行うことがスタンダードでありますので、後日資料を議員各位に配付いたしますが、マイナスポイントについては初日の報告のとおりであります。プラスポイントについての基本的な考え方として、特に提供するサービスの可用性の重視、また受注者が申請を行い発注者が認めた場合となりますので申し添えておきます。

資料を配付した際には、確認の上、御意見等ございましたら私のほうまでいただければ今後反映できればと考えておりますので、よろしく願いをいたします。報告は以上であります。

○議長（池田 淳子君） 次に、行財政改革特別委員会委員長 佐藤二郎君。佐藤二郎君。

○行財政改革特別委員長（佐藤 二郎君） 行財政改革特別委員会は、会期日程に従いまして、6月18日委員全員出席、執行部より関係職員の出席を求め委員会を開きましたので、御報告をいたします。

本特別委員会では、行財政改革に関連する政策推進課、財政課、そして総務課の3課職員の出席の下、町の行財政改革に関する今後の方向性について、調査検討を行いました。

最初に、総務課より、本年度に実施予定となっている組織、機構の見直しの基本方針について、具体的に組織案の提示を含めた説明がありました。各委員から、組織のスリム化を見据えた抜本的な見直し案とすべきといった意見、今後の職員の定年延長を視野に入れ、総人件費を想定した上で見直しを行うといった意見、組織のスリム化を進めるためには、行政評価等を活用した業務の削減についても徹底的に取り組むべきだといった意見、組織の統合を進める場合は、過去に細分化されてきた経緯や統合によるデメリットについても十分に検討すべきといった意見などなど、様々な意見が出されました。

また、組織の再編を実施するに当たり、各課の職員を集めて意見を聴取するといった説明に対しましては、行政需要が多様化する中、使命感を持って日常の業務を行っている職員自身にスリム化を促すこと自体に無理があるのではないかと、町長はじめ執行部が政策の優先順位を明確に示し、トップダウン方式で組織機構見直しに当たるべきだという意見や、見直し案の策定を進めるためにはまず財政的な目標設定を事前に行い、作業に着手すべきといった意見が出されました。

続いて、財政課より、財政健全化に向け次期プランにおいて財政調整基金は12億円以上、臨時財政対策債を除く町債残高51億5千万円以内、経常収支比率95%以内を指標として設定したい。その目標指数達成のため、取組項目となる予算編成方針見直しや町債の発行抑制、積立金の運用方針の策定などについて説明がございました。

委員から、ふるさと寄附金の活用方針やまちづくり基金の条例改正等による明確なルール化を行うべきといった意見、財政調整基金の積み増しや経常収支比率の改善と併せて町債の発行抑制まで行った場合、政策的な予算が過少となり町の発展を阻害する恐れがあり、町債に関しては、必要に応じある程度柔軟に対応すべきではないかという意見もありました。町の財政構造を踏まえれば、財政健全化のためには組織のスリム化が最重要課題であり、抜本的な機構改革を行うべきといった意見が多く出されました。

また、歳入の確保に関しては、ふるさと納税制度は極めて不安定な財源であり、国において制度の見直し等が行われれば、現在と同水準の寄附金を得ることが難しくなる事態が想定されることから、現行制度が維持されてる間に事業を積極的に取り組み、寄附金額を増加することに努力し、財政調整基金はもとより底をついている公共施設整備基金などについても、将来の行政需要に備えて少しでも積み増しを行うべきとの意見もありました。

最後に、政策推進課からは、効率的かつ効果的な行政経営の推進に向けて、総合計画を基盤として行政経営システムの確立やBPRの推進、指定管理の民間委託の現状についての説明がございました。

委員からは、組織のスリム化には事務事業を整理していく必要があるため、事務事業評価を活用した事業のスクラップ・アンド・ビルドを強力に推進すべきといった意見のほか、日出町は直営一辺倒の意識が根強く、他市町村等を参考にしながら幅広い業務に対してアウトソーシングの可能性を調査すべきであり、特に包括支援センター、図書館を含めたH i C a L i、管理運営等に関してはアウトソーシングを実施できた場合の効果は大きく、積極的に検討を行っていったらどうかという意見が出されました。

令和2年度決算見込みについて、町長も行政報告で触れておりましたが、令和3年度以降の経常的経費等を考えれば、決して楽観的ではない厳しい財政状況にあることは明白であります。よって、改革の手を緩めることなく、今後とも行革プランの取組をより強力に進めるなど、普段の改革努力が必要であると考えます。

本委員会は、今後も執行部と協議を重ね、十分な調査研究を行い、日出町の特徴を捉えた真の実効性のある取組を数多く意見具申できるように取り組んでいきたいと考えております。

以上、簡単でございますが、行財政改革特別委員会の調査の報告といたします。

○議長（池田 淳子君） 以上で、各委員会における審査結果の報告を終わります。

委員長報告に対する質疑

○議長（池田 淳子君） これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） なければ、これで質疑を終わります。

討論

○議長（池田 淳子君） これより討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） なければ、これで討論を終わります。

採決

○議長（池田 淳子君） これより採決を行います。

承認第2号令和2年度日出町一般会計補正予算（専決第5号）について及び承認第3号令和2年度日出町介護保険特別会計補正予算（専決第1号）についての2件を一括して採決します。各承認に対する委員長の報告は承認です。承認第2号及び承認第3号については、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、承認第2号及び承認第3号については、委員長の報告のとおり承認されました。

次に、承認第4号令和3年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について採決します。承認第4号に対する委員長の報告は承認です。承認第4号については、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、承認第4号については、委員長の報告のとおり承認されました。

次に、承認第5号日出町国民健康保険税条例の一部改正について（専決処分）から、承認第8号日出税特別措置条例の一部改正について（専決処分）までの4件を一括して採決します。各承認に対する委員長の報告は承認です。承認第5号から承認第8号については、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、承認第5号から承認第8号までについては、委員長の報告のとおり承認されました。

次に、議案第37号令和3年度日出町一般会計補正予算（第1号）について及び議案第38号令和3年度日出町介護保険特別会計補正予算（第1号）についての2件を一括して採決します。各議案に対する委員長の報告は可決です。議案第37号及び議案第38号につきましては、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、議案第37号及び議案第38号につきましては、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第39号日出町税条例の一部改正についてから、議案第49号交流ひろばHiCaLiの設置及び管理に関する条例及び日出町使用料条例の一部改正についてまでの11件を一括して採決します。各議案に対する委員長の報告は可決です。議案第39号から議案第49号までは、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、議案第39号から議案第49号までについては、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第50号第5次日出町総合計画の改定について採決します。本案に対する委員長の報告は可決です。本案は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（池田 淳子君） 举手全員です。したがって、議案第50号については、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、同意第2号日出町監査委員の選任についてを採決します。同意第2号について、原案のとおりこれに同意することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（池田 淳子君） 举手全員です。したがって、同意第2号については、原案のとおり同意することに決定しました。

お諮りします。全日本年金者組合大分県本部委員長、笠村伸一氏より提出され、福祉文教常任委員会に付託された請願第1号加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める請願書について採決します。この請願に対する委員長の報告は採択です。この請願は、委員長の報告のとおり採択することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、請願第1号については、委員長の報告のとおり採択することに決定しました。

お諮りします。日本労働組合総連合会大分県連合会東部地域協議会議長、大石輝昭氏より提出され、総務産業常任委員会に付託された請願第2号2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書の請願について採決します。この請願に対する委員長の報告は採択です。この請願は、委員長の報告のとおり採択することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、請願第2号については、委員長の報告のとおり採択することに決定しました。

お諮りします。大分県教職員組合別府支部執行委員長、旭亮介氏より提出され、福祉文教常任委員会に付託された請願第3号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書」の採択に関する請願書について採決します。この請願に対する委員長の報告は採択です。この請願は委員長の報告のとおり採択することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、請願第3号については、委員長の報告のとおり採択することに決定しました。

日程第3. 議員派遣の件について

○議長（池田 淳子君） 日程第3、議員派遣の件についてを議題とします。お手元に配付してお

りますように、議員派遣の申出がありました。

お諮りします。会議規則第129条第1項の規定により、議員からの申出のとおり議員派遣することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、議員からの申出のとおり、議員派遣することに決定しました。

お諮りします。ただいま決定いたしました議員派遣について、やむを得ない事情による変更または中止については、その決定を議長に委任していただきたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

日程第4. 閉会中各委員会の継続審査及び調査について

○議長（池田 淳子君） 日程第4、閉会中各委員会の継続審査及び調査についてを議題とします。

お手元に配付しておりますように、各常任委員会及び特別委員会並びに議会運営委員会の各委員長から、会議規則第75条の規定により閉会中の継続審査及び調査の申出がありました。

お諮りします。各委員長から申出のとおり、それぞれ閉会中の継続審査及び調査することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査及び調査することに決定しました。

ただいま議案3件が提出されました。

お諮りします。議案3件を日程に追加し、追加日程第1から追加日程第3として議題としたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、議案3件を日程に追加し、追加日程第1から追加日程第3として議題とすることに決定しました。

追加日程第1. 発委第2号

追加日程第2. 発委第3号

追加日程第3. 発委第4号

追加議案に対する趣旨説明

○議長（池田 淳子君） 追加日程第1、発委第2号加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求める意見書についてから、追加日程第3、発委第4号教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書についてまでを上程し、一括議題とします。

発委第2号加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求める意見書について、趣旨説明をお願いします。

福祉文教常任委員会委員長 河野美華君。河野美華君。

○福祉文教常任委員長（河野 美華君） 発委第2号加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求める意見書の提出について、趣旨の説明を申し上げます。

加齢性難聴者は、日常生活を不憫にし、コミュニケーションを困難にするなど、生活の質を落とす原因になるばかりか鬱や認知症の危険が指摘されています。また、耳が聞こえにくい、聞こえないというのは、高齢者にとって社会参加、再雇用などの障害になっています。

こうした中、難聴を補う補聴器は高額であり、加齢性による難聴者は保険適用がなく全額自己負担となるため、買いたくても買えないのが実情です。

このため、高齢になっても生活の質を落とさず、心身共に健やかに過ごすことができ、認知症の予防、健康寿命の延長、医療費抑制のためにも、補聴器購入に対する公的補助が必要であることから、国の関係機関に対し意見書を提出するものであります。

以上、御説明申し上げましたが、何とぞ議員各位の御賛同をお願いいたします。

○議長（池田 淳子君） 次に、追加日程第2、発委第3号2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書について、趣旨説明をお願いします。

総務産業常任委員会委員長 豊岡健太君。豊岡健太君。

○総務産業常任委員長（豊岡 健太君） 発委第3号2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書について、趣旨の説明を申し上げます。

日本経済は、1年以上にわたり新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、感染症対策と経済成長の両立に必要なことは社会全体で雇用を維持・創出すると同時に、底上げ、底支えによる所得の向上と社会基盤を支える中小企業や、有期・短時間等で働く労働者の格差是正の実現です。

本県の最低賃金は全国最下位にあり、隣県や都市部への労働力流出の一因とも言われております。最低賃金の引上げには、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、経営基盤が脆弱で雇用維持に不安を抱える中小企業、小規模事業者への支援強化・充実が求められています。

よって、最低賃金の引上げにより経済の自律的成長を実現し、最低賃金を総合指数に見合った水準とすることで、県内での労働力確保につながる地域間格差の是正を図ること、また中小企業、

小規模事業者への支援のさらなる拡充を求めるため、国の関係機関に対し意見書を提出するものであります。

以上、御説明申し上げましたが、何とぞ議員各位の御賛同をお願いいたします。

○議長（池田 淳子君） 次に、追加日程第3、発委第4号教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書について、趣旨説明をお願いします。

福祉文教常任委員会委員長 河野美華君。河野美華君。

○福祉文教常任委員長（河野 美華君） 発委第4号教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書の提出について、趣旨の説明を申し上げます。

2020年に、全国知事会等の少人数学級や教員確保の要請により、小学校の学級編制標準は35人に引き下げられることになりましたが、小学校だけでなく中学校、高等学校での実施や、きめ細やかな教育のためには30人学級の実現が不可欠です。

また、学校現場では、新型コロナウイルス感染症対策など課題が山積しており、豊かな学びを実現するための時間の確保が困難な状況となっています。

さらに、義務教育費については2006年に国庫負担率が3分の1に引き下げられました。義務教育は国庫負担に裏づけされた定数改善計画の策定と財源の保障が必要です。

よって、全国どこに住んでいても子どもたち一人一人への決め細やかな対応や、学びの質を高めるための教育環境の実現に向け、2022年度政府予算編成において少人数学級及び計画的な教職員定数改善の推進、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元することを求めるため、国の関係機関に対し意見書を提出するものであります。

以上、御説明申し上げましたが、何とぞ議員各位の御賛同をお願いいたします。

○議長（池田 淳子君） 以上で趣旨説明を終わります。

お諮りします。本日は日程の都合上、委員会付託を省略して審議をいただきたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、委員会付託を省略することに決定しました。

お諮りします。ここでしばらく休憩したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがってしばらく休憩します。

午前11時25分休憩

.....
午前11時26分再開

○議長（池田 淳子君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

追加議案に対する質疑

○議長（池田 淳子君） これより追加議案に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） なければ質疑を終わります。

討論

○議長（池田 淳子君） これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） なければ、これで討論を終わります。

採決

○議長（池田 淳子君） これより採決を行います。

発委第2号加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求める意見書についてを採決します。
本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（池田 淳子君） 挙手全員です。したがって発委第2号については、原案のとおり可決されました。

次に、発委第3号2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書についてを採決します。
本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（池田 淳子君） 挙手全員です。したがって発委第3号については、原案のとおり可決されました。

次に、発委第4号教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための、
2022年度政府予算に係る意見書についてを採決します。本案は原案のとおり決定することに
賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（池田 淳子君） 挙手全員です。したがって発委第4号については、原案のとおり可決
されました。

以上で、今期定例会における議案等の審議は全て終了しました。議員各位におかれましては、議案審議や議会運営に格別の御尽力、御協力いただき、こうして閉会を迎えることができましたこと心から感謝と御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染者がまだまだ確認されている状況ではありますが、7月23日から開催される東京2020オリンピックまで1か月を切りました。万全の感染防止策が徹底されているとはいえ、報道によれば多くの人が集まり感染の再拡大も懸念されますが、ぜひとも東京で行われるオリンピックが無事に終わるよう期待し、応援したいと思います。

また、日出町では、65歳以上を対象としたワクチンの集団接種を6月20日に行い、1日で予定どおり360人の方にワクチン接種が実施されたと聞いております。今回の集団接種には、医療機関の御協力もいただきながら、役場の管理職を含めた多くの職員の方も積極的に参加し、ワクチン接種の希望者全員に迅速な接種が進むよう取り組んでいただいていることに深く感謝申し上げます。

今後も引き続き、町長はじめ執行部の皆様には、町政発展のためにより一層の御尽力をお願い申し上げます。

閉会の宣告

○議長（池田 淳子君） これをもちまして、令和3年第2回日出町議会定例会を閉会します。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（池田 淳子君） 異議なしと認めます。したがって、令和3年第2回日出町議会定例会を閉会することに決定しました。

これで閉会します。御苦労さまでした。

午前11時29分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和3年 6月25日

議 長 池田 淳子

署名議員 豊岡 健太

署名議員 森 昭人

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員